



KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

桐丘学園 ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

2026年10月（第2版）

目次

桐丘学園ヴィジュアルイメージの統一	P1
シンボルマーク（校章）＆ブランドマーク	P2
適用範囲	P3
スクールカラー	P4
ブランドマーク基本の組み合わせ（和文タイプ）	P5
ブランドマーク基本の組み合わせ（欧文タイプ）	P6
色指定	P7
使用にあたっての禁止事項	P8
ブランドスローガンについて	P9～11
アイソレーションについて	P12
最小サイズについて	P13
推奨書体について	P14

桐丘学園は、2025年4月に全体を統一表現するVI（※1）を制定いたしました。

本マニュアルはこのVIに基づき、

公的な文書から広報・広告活動、備品、看板、

学生や職員、保護者など学校関係者はもとより、地域の方々にいたるまで

目に触れるものすべてにおいて、

桐丘学園のヴィジュアルイメージの統一を図っていくためのマニュアルです。

桐丘学園（※2）のヴィジュアルイメージを統一することで

はじめて、信頼される本学園のイメージを醸成します。

本学園が、いつでも、どこでも、誰からも好ましい印象をもって見られるよう、

このVIマニュアルを正しく運用していただくことをお願いします。

なお、使用に際してご不明な点は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

学校法人 桐丘学園 法人事務局経営企画部

〒379-2392 群馬県みどり市笠懸町阿左美606番7

電話 0277-48-9115

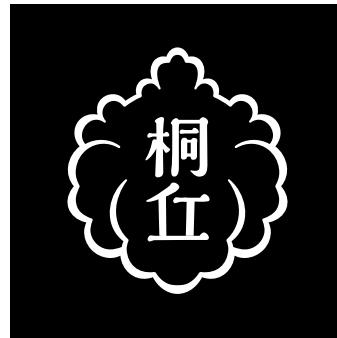
keieikikakubu@kirigaoka.ac.jp

※ブランドに関わる制作物については、VIマニュアルに基づいて作成し、
学内の所定の承認手続きを経た上で発注を行ってください。

※1：VI=Visual Identity シンボルマーク、ロゴマーク及びスクールカラー等

※2：ぐんま未来大学／ぐんま未来大学短期大学部／ぐんま未来大学附属幼稚園／桐生第一高等学校／桐生第一中学校

シンボルマーク（校章）



VI制定にあたり、従来の校章をリデザインした校章を桐丘学園のシンボルマークとして限定します。
1901年、桐生裁縫女学校が誕生。当時の袴につけたバックルに桐に番家の定紋を組ませた図案が
現在の桐丘学園のシンボルマーク（校章）にもデザインエレメントとして受け継がれているとともに
「実学実践、社会に出て役立つ人間の育成」という建学の精神も受け継がれています。

ブランドマーク



シンボルマーク（校章）

ロゴタイプ

ブランドマーク

広報・広告活動など公に向けて発行するもの、学内向けに発行するものに関わらず

桐丘学園として発行されるあらゆる制作ツールに対し、

本VIマニュアルに沿って、定められたシンボルマーク・ブランドマークの使用をお願いします。

適用範囲は下記をご参照ください。

判断に迷う場合は〔学校法人 桐丘学園 法人事務局経営企画部〕までお問い合わせください。

○	印刷媒体（ポスター、新聞広告、雑誌広告など）
○	パンフレット（リーフレット、DM、学内報など）
○	教材、テキスト
○	封筒、名刺
△	ステーションナリー
△	ノベルティグッズ、ユニフォーム
○	ホームページ
○	TVCM
○	交通広告
○	屋外広告
○	バスビジュアル
△	校舎看板・誘導サイン類

△… 法人事務局経営企画部までご相談ください

※本学のロゴマークは、本学のブランディングおよび一貫したイメージ発信を目的とし、
外部に向けて発行・提示される印刷物、デジタルメディア、各種制作物において使用します。

スクールカラー

[VI基本色]

KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

桐丘学園ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 4

スクールカラーは、
シンボルマーク及びブランドマークのみならず、パンフレットや教材をはじめ
サイン看板や名刺・封筒などのステーションナリーなど
あらゆるコミュニケーションツールで繰り返し使用することで
よりよい桐丘学園のイメージを表現し、
効果的なアピールをすることができる必要な要素です。
下記の色を桐丘学園の基本色とし、あらゆるデザインに対し統一して表現してください。

R:0 / G:0 / B:0
C:0 / M:0 / Y:0 / K:100
DIC:582

プロセス印刷には表現の限界があるため、あくまで近似値として位置付けています。
特色ではコート紙・マット紙などの紙質の違いで色の再現性に多少の違いが出てきますので、
その際はDICのカラーチップを色見本として、できるだけ指定色に近づけるようにしてください。

ブランドマーク基本の組み合わせ

[和文タイプ | 横組・縦組・中央組]

KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

桐丘学園ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 5

横組



縦組



中央組



サインや屋外看板など横に広いスペースが確保できない場合に使用します。

ブランドマーク基本の組み合わせ

[欧文タイプ | 横組・縦組・中央組]

KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

桐丘学園ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 6

横組



**THE KIRIGAOKA
EDUCATIONAL FOUNDATION**

中央組



**THE KIRIGAOKA
EDUCATIONAL FOUNDATION**

色指定

【和文タイプ】【欧文タイプ】ともに、この色指定に準じます。

KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

桐丘学園ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 7

学園ロゴの表示色は、学園のイメージを統一するために下記の仕様に統一します。

学園ロゴは、白地や淡い背景では黒、濃い背景では白抜きで使用するものとします。

そのため、写真やビジュアル上に配置する場合においては、

原則としてロゴの視認性が確保できる表示色を使用してください。

カラー (RGB・CMYK・DIC)



R:0 / G:0 / B:0
C:0 / M:0 / Y:0 / K:100
DIC:582

単色

単色での使用の際、特に色指定は設けませんが、
スクールカラーのイメージから大きく外れる色は使用しないでください。



BK:100%
DIC:582

背景色が濃い場合 (カラー/単色)

背景色が濃いベタ面の場合や配置したヴィジュアル・写真などが暗い場合は
下記の通りとします。シンボルマークは反転しない。



使用にあたっての禁止事項

【和文タイプ】【欧文タイプ】ともに、この色指定に準じます。

KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

桐丘学園ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 8

シンボルマーク及びブランドマークはいかなる場合でもイメージの統一のため、常に正確に再現し、装飾・変形等、誤った使用は避けるようにしてください。
また、下記に示していない表現においても、イメージを著しく損なうものも禁止とします。

白フチを付ける



シンボルの反転



シンボル・ロゴに色を入れる



図形で囲む



別の書体を使用



字間を切り離す



平体・長体・斜体などに変形



ベースラインの変形



なさいませ。

1901年。長澤幹子によって桐丘学園は創設されました。

彼女が、家庭を支えるために

手に職をと裁縫の技術を学んだことに端を発します。

「針一本」の力を信じ、社会で自立するための自覚と技術をそなえた女性の教育をいち早くリードしてきました。

それから時代や社会は変化しつづけていますが、ずっと変わらない長澤幹子の志。

「すべては、人の役に立つために」

たとえ誰もやったことがなくても、うごかない壁でも、人に役立つならば、ぶつかっていくこと。

そのためには、勇気をもって未来を信じる心、知識や技術を身につけるための日々の努力、意志をもってやり抜く覚悟が必要です。

社会で「成功すること」は簡単じゃない。けれど、社会で「人の役に立つこと」は、できる。

人と社会のためにうごける人たちが、同じようにうごける人を育てる学園でありましょう。

長澤幹子の口癖だった、「なさいませ」。

人の役に立つならば、どんどんやってしまいましょう。

適用範囲

広報・広告活動や学生募集を目的にしたものなど、桐丘学園として公に向けて発行する、全ての広告媒体、制作ツールに適用されます。

ブランドスローガンについて②

組み合わせ [横組・中央組]

KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

桐丘学園ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 10

ブランドマークとスローガンを組み合わせた場合の表現の一例です。

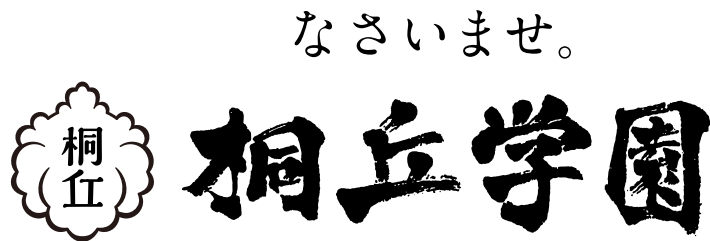
ブランドマークとのバランスは、デザイン性とメッセージ性を考慮し、

宣伝目的や媒体サイズ及び表現方法などに合わせること。

ブランドマークと切り離して使用することもできる。

ただし、英文タイプのロゴマークとは組み合わせないこととする。

横組



中央組



ブランドスローガンについて③

色指定

KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

桐丘学園ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 11

指定色

R:0 / G:0 / B:0
C:0 / M:0 / Y:0 / K:100
DIC:582

なさいませ。



桐丘学園

カラー (RGB・CMYK・DIC)

なさいませ。



桐丘学園

単色

単色での使用の際、特に色指定は設けませんが、
スクールカラーのイメージから大きく外れる色は
使用しないでください。

背景色が濃い場合 (カラー/単色)

背景色が濃いベタ面の場合や配置したヴィジュアル・写真などが暗い場合は
下記の通りとします。シンボルマークは反転しない。

なさいませ。



桐丘学園

なさいませ。

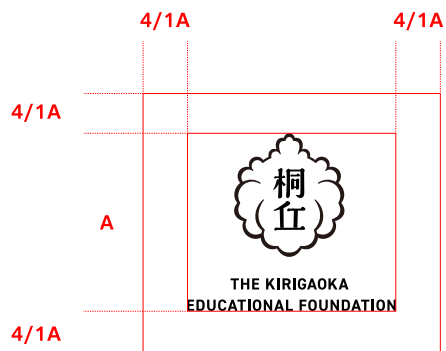
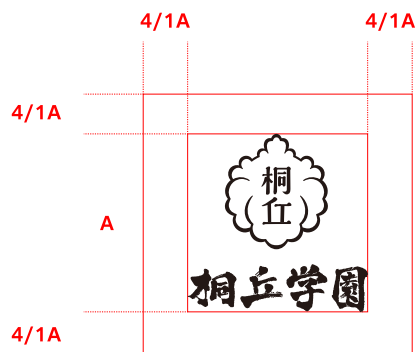
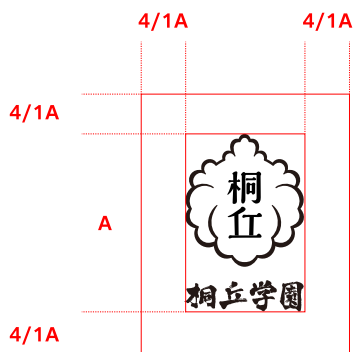
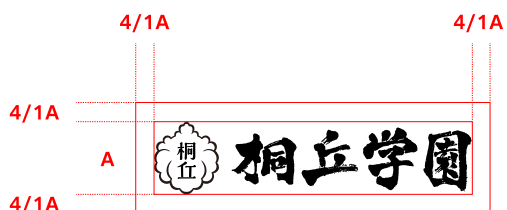


桐丘学園

シンボルマーク・ブランドマークの周りに他の要素の干渉を防ぐため、最小限の余白を確保します。

たくさんの要素の中に紛れることなく、ロゴ・マークを独立させ、配置することが大切です。

※Aは天地サイズを表し、Aの4分の1のサイズが最小限の余白とします。(例：Aが20mmの場合最低余白は5mmになります)



最小サイズについて

KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

桐丘学園ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 13

最小使用サイズは、表示する際の最小の大きさです。これより小さく使用しないでください。

5mm



10mm



桐丘学園

10mm



桐丘学園

7mm



THE KIRIGAOKA
EDUCATIONAL FOUNDATION

10mm



THE KIRIGAOKA
EDUCATIONAL FOUNDATION

推奨書体はブランドマークとの調和を考慮して選定されています。桐丘学園ブランドの統一感をはかるため、今後展開するブランドコミュニケーションにおいては基本書体として使用してください。

推奨書体を使用できない場合は下記の代用書体を使用してください。

◎和文推奨書体 こぶりなファミリー ※基本的に使用いただきたい書体です。

あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのひふへほ
藍植岡菊家個差紙周施素達伝手都名仁抜音野波皮歩経保真実夢目茂
あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのひふへほ
藍植岡菊家個差紙周施素達伝手都名仁抜音野波皮歩経保真実夢目茂

◎欧文推奨書体 DIN ファミリー (condensedを含む) ※基本的に使用いただきたい書体です。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

◎和文・欧文代用書体 遊ゴシック ファミリー ※推奨書体の使用が難しい場合にご使用ください。

あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのひふへほ
藍植岡菊家個差紙周施素達伝手都名仁抜音野波皮歩経保真実夢目茂
あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのひふへほ
藍植岡菊家個差紙周施素達伝手都名仁抜音野波皮歩経保真実夢目茂
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

桐丘学園ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

KIRIGAOKA GAKUEN VI MANUAL

2026年10月 第2版 発行

発行 学校法人 桐丘学園

企画・編集 学校法人 桐丘学園

DTP・編集 株式会社 新東通信

お問い合わせは

学校法人 桐丘学園 法人事務局経営企画部

〒379-2392 群馬県みどり市笠懸町阿左美606番7

電話 0277-22-8133

keieikikakubu@kirigaoka.ac.jp

© 2026 KIRIGAOKA GAKUEN